

公益社団法人 京都府助産師会

事業計画書

平成25年度

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

目 次

《平成25年度事業計画書》

はじめに

I	女性・子育て健康支援事業（公益目的事業1）	2
1	相談事業	
1)	事業① 無料電話・メール相談	
2)	事業② 来館個別面接相談	
3)	事業③ 無料体重・身長測定（乳幼児）	
4)	事業④ 不妊・不育等相談	
2	妊娠期・出産から育児期支援事業【シードリーフ】	2
1)	事業⑤ マタニティヨーガ&親子ヨーガ	
2)	事業⑥ サロン型ミニ講座	
3)	事業⑦ 妊婦講座	
4)	事業⑧ パパも育児のプロになる（パパプロ講座）家族のためのハッピー講座	
5)	事業⑨ 多胎育児支援（えんどう豆の会）	
6)	事業⑩ ベビーマッサージおこしやす広場（ぴかぴか）	
7)	事業⑪ 妊娠・出産・育児サポート事業（スマイルベビー）	
3	多世代育児支援事業【いきいき孫育て講座】事業⑫	3
4	性教育事業【いのちのふれ愛講座】事業⑬	3
II	助産師再スタート事業【潜在助産師再就業促進事業】事業⑭	4
III	指導、教育、研修会事業	4
1	研修会、講習会 事業⑮	
2	支援事業担当者養成のための講座【ミドワイフ道場】事業⑯	
3	学生指導・教育 事業⑰	
IV	会議室等貸室事業 事業⑱	4
V	その他 運営管理	4、5

はじめに

公益社団法人 京都府助産師会は、公益社団法人日本助産師会との連携のもと、人々のニーズに応える助産及び母子保健領域の活動の発展を目指す。特に、リプロダクティブ・ヘルス・ライツ（性と生殖に関する健康・権利）の専門家として、安心・安全な妊娠・出産・子育てにつながる活動はもとより、思春期から更年期・老年期を含めた女性の一生のライフステージを通して幅広く対応することができる。また、子育て困難社会といわれる状況において、親となる前の児童・青少年期や祖父母世代へのリプロダクティブ・ヘルス・ライツの普及活動は、地域ぐるみの子育て支援にとって大変重要である。

I 女性・子育て健康支援事業（公益目的事業1）

1 相談事業

1) 事業① 無料電話・メール相談：月、火、木、金曜日 10時～15時 水曜日 9時～16時（会館）協力助産院での対応あり

妊娠、出産、子育てのみならず、思春期、更年期、老年期など女性の一生を通して広く相談に対応でき、必要な情報提供や訪問などへ継続して支援する。

2) 事業② 個別面接相談：毎週水曜日 9時～16時（会館）協力助産院での対応あり

3) 事業③ 無料体重・身長測定（乳幼児）：毎週水曜 10時～12時（会館）

4) 事業④ 不妊・不育等相談

（1）「にんしんホッとナビ」ホームページ管理運営

予期しなかった妊娠、不妊・不育症など妊娠にかかわる悩みのEメールによる相談窓口となり、情報提供を行い、必要時は専門機関との連携をとりながら、安心・安全な妊娠、出産、子育てにつながる。

（2）個別面接相談：第1・3木曜日①14：00～ ②15：00～（会館）

不妊などに対する正しい知識、情報の提供をおこない、プライバシーに配慮して個々の心と身体の悩みや相談に応じる。

（3）交流会：年4回、3ヶ月毎の6・9・12・3月の第3木曜日14：00～

不妊などに関する悩みを持つ人を対象に、知識の普及を行うとともに、参加者同士が悩みを自由に話し合い、コミュニケーションを深める場とする

（4）不妊等相談事業に従事する者に対する研修会：年1回開催

2 妊娠・出産から育児期支援事業【シードリーフ】

妊娠中から、出産後や子育てを見据えた心身ともに健康を維持・増進できるようなエクササイズや育児スキルの学習などで心と身体作りを支援する。また、ピアサポートとなる妊産婦の仲間作りを支援する。母子やその家族も含め、地域における様々な継続した子育て支援について情報提供し、育児不安を軽減する。

1) 事業⑤ マタニティヨーガ&親子ヨーガ：毎週月曜日 10時～11時30分（会館）

2) 事業⑥ サロン型ミニ講座：ぷれままサロン（妊娠、出産、育児など）：第1水曜 ほっこりサロン（赤ちゃんの食事ー母乳、離乳食、卒乳など）：第2、4水曜13：00～14：00（会館）

館)ちくちくサロン:第3水曜13:00~14:00 手作業をしながら、情報交換、交流する。

3)事業⑦ 妊婦講座(沐浴実習+妊婦体験+ミニ交流会):日祝日年4回開催(7,9,1,3月)10時~12時 男性(パートナー)が、妊娠中から積極的に妊娠・出産・育児に関わる機会を作り、女性をサポートすることができるような、出産準備教室。男性(パートナー)同士、妊婦同士、先輩パパママとの情報交換、交流の場。パパプロ講座参加につなげる。

4)事業⑧ パパも育児のプロになる(パパプロ講座)家族のためのハッピー講座:日祝日開催(年2回予定)10時~12時 1.父親が、母親抜きで子どもと過ごす時間に自信が持てるように、健康、遊び、コミュニケーションの3点から親子で楽しむコツをつかんでもらう。2.父親同士の情報交換、交流の場。3.母親にしばしの休憩を与える。4.父親として、妻のパートナーとしての役割を知るための、父親と子どもとの学びの機会を提供する。

5)事業⑨ 多胎育児支援(えんどう豆の会)

多胎特有の具体的な情報提供を行うことで、多胎妊娠出産が安心してできるようにする。

孤立しがちな母親や家庭を相互に結びつけ、行政、医療、福祉関係等の関係機関と連携しながら、多胎の育児期を見守り支援する。

(1)多胎育児情報誌「ツインズ通信」400部 年2回発行 多胎育児家庭、医療機関ほかへ

(2)えんどう豆ちゃんたちのファミリー教室開催 年6回(偶数月)(会館)

(3)電話とメールによる相談【多胎のほっとめ~るこ~る】:月~金曜日10時~15時

(4)多胎妊娠中と産後の家庭訪問:京都府内希望家庭へ家庭訪問指導 年間30件予定

(5)アンケート調査を実施し、多胎家庭への支援内容について評価、支援のあり方を検討する。

6)事業⑩ベビーマッサージおこしやす広場(ぴかぴか):第2,4金曜日 10:00~11:30 出産後初めての、赤ちゃん連れで安心して出かけられる場所を提供する。参加者同士の情報交換・交流や、助産師の育児相談等で育児不安の軽減を図る。出張による広場も開催する。

7)事業⑪ 妊娠・出産・育児サポート事業(スマイルベビー)

保健師、保育士、アロマセラピストなど他職種と協力し、妊娠期から子育て期の妊婦及び出産後1年までの親子対象に継続した育児支援を行う。毎月1回

妊娠中:妊婦体操、妊婦教室、赤ちゃんとのふれあい 交流会

出産後:児の体重測定、ベビータッチケア、母乳育児相談、子育て・産後ワンポイント講座

3 多世代育児支援事業【いきいき孫育て講座】事業⑫

講座開催:年2回(会館)、年2回(京都府北部会場)、出張型講座依頼時

子育て中の父母の不安軽減のために、支援者である祖父母世代に、最近の育児についてや、育児支援者としての心構えなどを理解してもらい、また、祖父母世代同士の交流を図る。府域全体での開催を視野に、企業や他団体と合同企画や気軽に参加できるカフェ形式の講座開催にも積極的に対応する。

4 出張型性教育事業【いのちのふれ愛講座】事業⑬

学校及び施設へ講師派遣:依頼時 親子のいのちのふれ愛講座開催:年1回7月(会館)

助産師の立場から性といのち大切さを伝え、年代に合わせた性の自己決定能力を育てる。

II 助産師再スタート事業【潜在助産師再就業促進事業】事業⑭

再就業を希望する潜在助産師対象の講習会・就労相談等を行い、就労に対する不安を軽減する。産科医療機関等への助産師の就業、促進を図ることにより、安心して出産や子育てができる環境整備に寄与する。

- ①再就職電話、メール相談：月～金曜日 10時～15時
- ②当会の研修会は参加無料、各事業の自由見学

III 指導、教育、研修会事業

- 1 事業⑮ 定期研修会：年3回（8,10,1月）開催 部会集会研修：年2回 不定期開催
10月は日本助産師会近畿地区研修会（2日間）として運営担当する。専門職として質の維持、スキルアップを図る。（別紙1）
- 2 事業⑯ 支援事業担当者養成のための講座【ミドワイフ道場】：（会館）8月以外の毎月1回開催、毎回違うテーマで参加型の少人数の講座を開催する。（別紙2）北部年3回
- 3 事業⑰ 学生指導・教育：看護師、助産師課程の学生はもとより、地域福祉に関連する学生などの実習を広く受け入れ、主に地域での母子保健、子育て支援に関する見学実習を担当する。

IV 会議室等貸室事業 事業⑱

子育て・女性健康支援を目的とする事業に対して、会館の1階ホール、2階会議室を賃貸することによって、広く社会の子育てと女性の健康に貢献する。

	9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~21:00
1階ホール	2000円	2500円	2000円
2階和室・会議室	1000円	1000円	

センター利用規則別紙参照（季節エアコン費、その他備品使用料あり）

V その他 運営管理について

- 1 公益事業を展開するため組織の強化を図る
 - 1) 技能上達のための小研修を含めた支部交流会、専門部会集会を年2回は開催し、会員間の連携を強める。
 - 2) 入会の勧誘
 - 3) 助産師の離職防止対策 特に施設勤務助産師への働きかけとして地域で活動する助産師との交流を深める。
- 2 健全な事業運営と効果的な広報活動
 - 1) 出張による事業形態にも重点を置き、広く市民に還元できる事業運営をおこなう。
 - 2) ホームページによる情報発信 事業目的に合った対象への効果的な宣伝活動をおこなう。
 - 3) 助成金申請、寄付金、賛助会員の募集
 - 4) 公益法人としての規程や手順の整備

- 4) 公益事業に対応できる人材を育成する。
- 5) 管理費の節約
- 3 助産師業務の事故防止・安全対策の充実
 - 1) インシデント事例報告・分析・結果のシェアをおこなう。
 - 2) 勤務形態に応じた損害賠償責任保険への加入を勧める。
 - 3) 安全対策研修会参加 助産所内部監査年1回
 - 4) 分娩基本情報データ収集システムへの加入と活用
 - 5) 周産期医療ネットワーク会議への参加
- 4 防災活動への取り組み
 - 1) 京都府助産師会防災マニュアルを作成する。
 - 2) 京都府防災ボランティア登録 京都府防災訓練に参加する。
 - 3) 京都市福祉避難所協定に向けた運営マニュアルを作成する。
 - 4) 避難訓練年1回実施し、災害時用備品の点検、管理をおこなう。
- 5 平成27年度公益社団法人日本助産師会総会（京都）運営・準備
 - 1) 運営組織立ち上げ
 - 2) 会場決定と企画、運営スケジュールの作成

平成 25 年度 研修計画

1. 目的 専門職として質の維持、スキルアップを図る。
2. 対象者 助産師・保健師・看護師（会員・非会員問わず）、学生
一般の方（ただし、研修会による）
3. プログラム

開催日	時間	内容	講師（所属：平成 25 年 4 月現在）
平成 25 年 7 月 6 日（土）	13:30~16:30	保健指導・勤務部会集会研修 「乳腺炎」	みやした助産院 院長 宮下美代子
8 月 24 日（土）	13:30~16:30	第 1 回研修会（綾部） 「最新の予防接種の種類と スケジュールについて」	京都府医師会感染対策委員長 竹内小児科医院院長 院長 竹内 宏一
10 月 19 日（土）	10:20~11:00	第 2 回研修会 近畿地区研修会（第 1 日目） 「行政からの助産師へのメ ッセージ」	京都府
	11:05~12:15	「助産師に必要な倫理」	日本助産師会 会長 岡本喜代子
	13:15~14:45	「科学の目で助産しよう」	聖路加看護大学臨床 教授 進 純郎
	14:50~16:15	「見つめ直そう家族の絆」	立命館大学 准教授 斎藤真緒
10 月 20 日（日）	10:00~11:10	近畿地区研修会（第 2 日目） 「助産師の視点で行う遺伝 カウンセリング」	大阪府立母子保健総合医療セ ンター 遺伝診療科 三島祐子
	11:15~12:30	「産科医療事故を防ぐ為に」	産科医療保障制度再発防止委 員会委員 勝村久司
	13:30~14:55	「フリードマンは何故あた らない」	滋賀医科大学 准教授 立岡弓子
	15:00~15:45	「走れ助産師ボクサー」	NTT 東日本関東病院 富樫 直美
平成 26 年 1 月 25 日（土）	13:30~16:30	第 3 回研修会 「周産期とたばこ」	奈良女子大学 教授 高橋裕子

北部開催：年2回 13時半～15時 ()内は京都府助産師会支部名

月日	テーマ	会場	師匠(講師)
6/26 (水)	新生児訪問の現状と課題について	福知山中央保健センター	福知山新生児訪問指導員 河田千恵子(丹後支部)
12/14 (土)	多胎児支援について	舞鶴市中総合会館5階 フレアス	元京都府助産師会副会長 森光孝枝(中支部)

【料金】会員1500円、非会員2000円、潜在助産師(京都府在住のみ)無料、学生無料

【問い合わせ・申し込み】内海直美 TEL:090-6757-8207 Email: arigato.naomi.1226@ezweb.ne.jp

京都府助産師会館開催：毎月第2または第3木曜あるいは金曜10時～11時半 13時まで昼食交流会

月日	テーマ	師匠(講師)
4/11 (木)	家庭訪問に自信をつけよう ～4月から始める方もベテランも初心忘るべからず～	当会保健指導副部長 出張開業 藤原朋子(南支部)
5/14※ (火)	ワーク・ライフ・バランスを考える ～楽しく、無理なく、分娩取り扱い助産院開業への道～	みき助産院院長 当会理事丹後支部長 新宮美紀(丹後支部)
6/14 (金)	【南部開催】13:30-15:00 in 助産院しんかい 12:00～昼食会 助産院開業を目指すあなたへ ～経営面、運営面で乗り越えるべき課題とは?～	助産院しんかい院長 元当会理事助産所部会長 新開幸代(南支部)
7/19 (金)	第2弾!電話相談のコツ教えます ～相手に寄り添うコミュニケーション技術を駆使して～	つきのわ親業ルーム 当会理事:会計担当 出張開業 中川淑子(東支部)
8/8 (木)	思春期に花開かそう! ～助産師ならではの生と性のお話～	当会監事 前当会会長 出張開業 岡本美由貴(西)
9/20◎ (金)	10:30-12:00 養育支援訪問事業(専門的家庭訪問支援)の 現場から見える助産師の役割	出張開業 大阪府助産師会 安川裕子(中支部)
11/15 (金)	妊娠期からの継続的な関わりを大切に ～診療所でスタッフが生き生きと働くために～	ハシイ産婦人科師長 中谷朱美(西支部)
12/6▲ (金)	確定申告への準備できていますか? ～税法改正に伴う記帳説明会&質疑応答～	下京税務署 税務職員
1/17 (金)	勤務助産師が抱えるジレンマ ～院外助産院(みのりの家)立ち上げから継続への課題	宮川友美(中支部)
2/8* (土)	14:00-16:00 NICU退院後の児とその家族を支援する ～NICUの現場から、施設と地域の助産師へ期待すること～	京都大学医学部附属病院 新生児集中治療部医師 IBCLC 道和百合
3/14 (金)	教育の現場から考える～地域、勤務、開業、肩書きを越えて、助産師が持っている力を最大限に発揮するために～	洛和会京都厚生学校助産学科 教員 鈴江千鶴子(東支部)

※：火曜日 ◎：10時半～12時 ▲：第1金曜 *：土曜日14時～16時

【料金】会員2000円、非会員3000円、潜在助産師(京都府在住のみ)無料、学生無料

【キャンセル料】1. 前日16時までに会館に電話連絡：なし

2. 16時以降～当日

メールでも会館で前日に確認できなかった場合を含む：キャンセル料500円

3. 連絡なし：参加費全額

【問い合わせ・申し込み】

公益社団法人京都府助産師会：TEL/FAX:(075)841-1521 Email: kyoto-midwife@ray.ocn.ne.jp

お名前、会員の有無、会員の場合(支部名)、非会員の場合(所属名 or 職場名)をお知らせください。